

竹材 踏み台

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しくお使いください。

また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2023年5月8日

製品仕様

品名	竹材 踏み台
JAN	4550182995152
製品寸法	約幅405×奥行515 ×高さ470 mm
製品重量	約5 kg
用途	踏み台(一人用)
耐荷重	約100 kg
材質	本体:竹 フィッティングパーツ:金属(銅)
表面加工	本体:アクリル樹脂塗装 パーツ:めっき(亜鉛末クロム酸化皮膜)
原産国	中国

重要なお知らせ(安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への

危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

してはいけない「禁止」

の内容です。

実行しなければならない

内容です。

△ 危険 死亡や重傷を負うおそれがあり、かつその度合いが高いもの



- 以下は必ずお守りください。転倒や落下して重傷を負う可能性があります。
- 平らで安定した場所に設置してください。
- 転倒しないよう、昇降時には左右端に重心をかけないでください。
- 最上段に乗る時は、身体が安定する天板の中心に乗るようにしてください。
- 片足立ちしたりしないでください。
- ステップの端のほうに重心を掛けないでください。



- 平らで安定した場所に設置してください。
- 最上段に乗る時は、身体が安定する天板の中心に乗るようにしてください。

△ 警告 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの



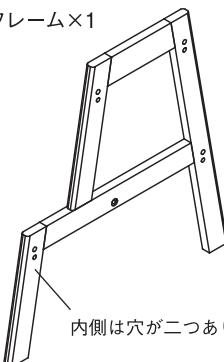
- 保護者の目の届かない場所で、お子さまだけで使用させないでください。思わぬケガの原因となります。
- 指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- 耐荷重を超えてのご利用や、耐荷重内でも一部に片寄って立ったりしないでください。変形や破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。
- 使用しながら製品を傾けたり、不安定な体勢で使用したりしないでください。転倒や破損、床をキズつける、ケガの原因となります。
- 規定を超える人数では使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。(詳しくは製品仕様をご確認ください。)



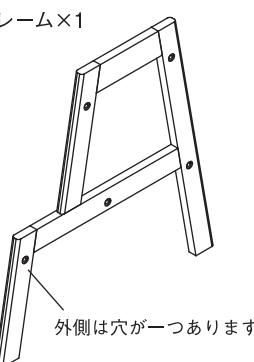
- 各部にゆるみがないかご使用前に点検し、ゆるんでいたらしっかり締め直してください。ケガや製品の破損防止になります。

パートリスト

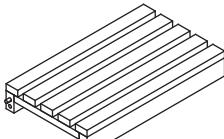
Ⓐ左フレーム×1



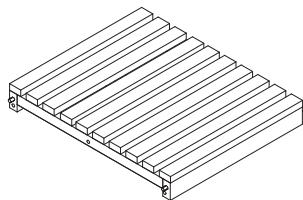
Ⓑ右フレーム×1



Ⓒ上側ステップ×1



Ⓓ下側ステップ×1



フィッティングパーツ

Ⓐボルト(長)×8



Ⓑボルト(短)×2



Ⓒ丸ナット×10

Ⓓレンチ×1
4 mm用Ⓔフェルト×4
36×10×2 mm

ご使用方法

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 各部にゆるみがないかご使用前に点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。

- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

お手入れ方法(つづき)

竹材のお手入れ

- 毎日のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。
- 汚れたひどい時は、3~5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ

0120-14-6404

△ 注意 傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの

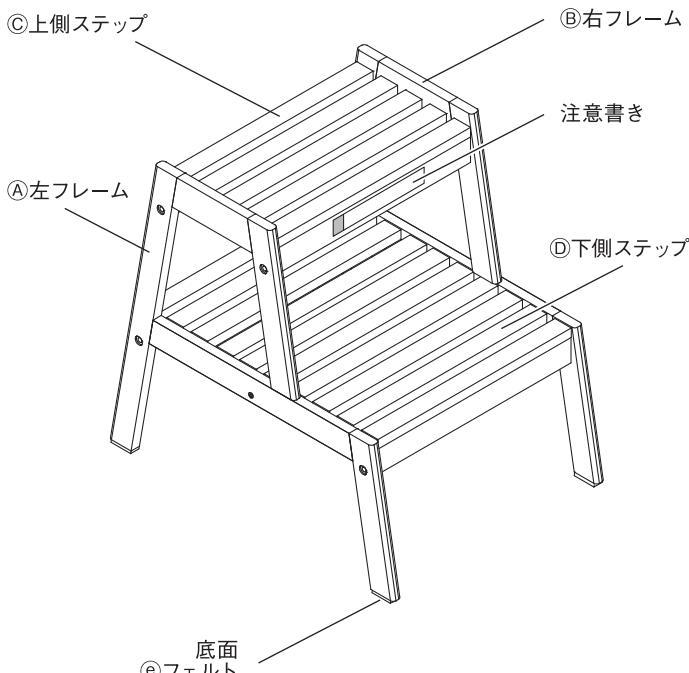


- 屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化が起こり、ケガをする原因となります。
- 高温多湿な場所に長期間設置しないでください。カビやダニなどが発生し、健康を害することがあります。
- シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- 一部(の脚)に片寄る過度な荷重は加えないでください。部材の破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。



- アルコールを含む消毒剤などが垂れた場合にはすぐにふき取ってください。また、過度なアルコール消毒剤でのふき掃除はお避けください。表面が変色や変質することがあります。
- 本体が破損した場合、直ちに使用を中止してください。破損したまま使用すると、ケガをするおそれがあります。
- 直射日光を避け、冷暖房具の熱や風に当たらないようにしてください。反り、割れ、変色の原因になります。
- 製品が濡れたり湿ったりした場合は、水分をよくふき取り、乾かしてからご使用ください。劣化の原因となります。
- 組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。

各部の名称



(完成図)

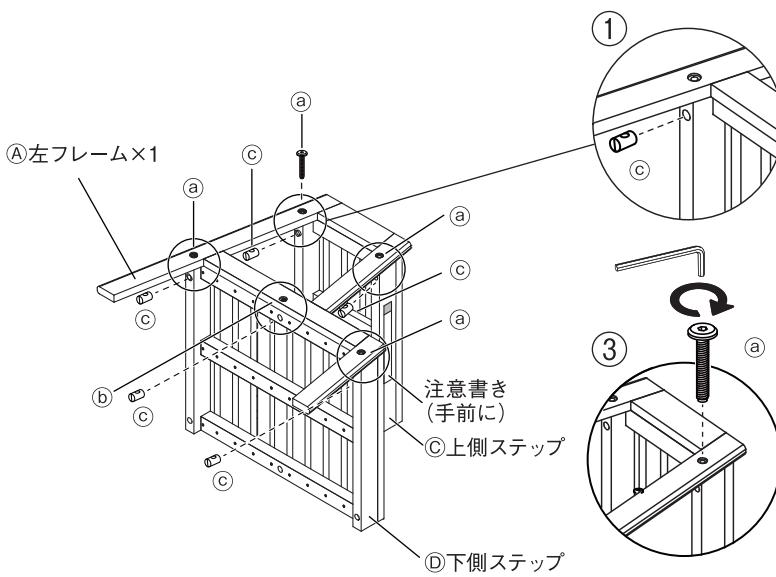
組立方法

△ 注意



- 組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。
●組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。

1 片側のフレームに①上側ステップ、②下側ステップを取り付けます。
このイラストでは③左フレームを先に取り付けています。



① ③左フレームと①上側ステップ(黄色い注意書きシールが手前になるようにしてください)、②下側ステップにあるビス穴が左図の位置にあるのを確認し、それぞれのボルト穴を合わせ、そこに④を底面側から差し込みます。

② ③、④を取り付けようとする⑤サイドフレームの穴から①で差し込んだ④の横穴が見えるように、マイナスドライバーで④を回転させて調整してください。
※マイナスドライバーはお客様までご用意ください。

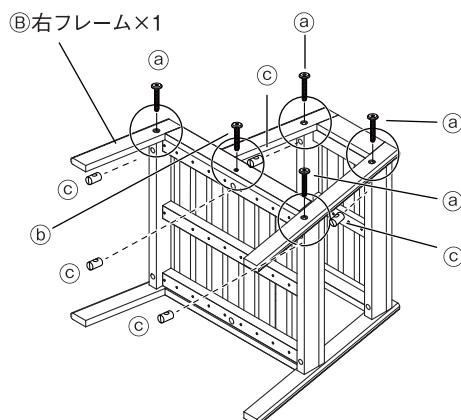
③ ④を差し込むもうとするボルト穴に⑤をつかって④にあいているボルト穴に通りやすいように再度、調整しながら④で③×4か所、⑤×1か所軽く取り付けます。

お願い (その他 注意)
一箇所ずつきつく締めないでください。
穴位置がずれ、組み立てが難しくなる為、
まず全てゆるめに締めておいてください。

使用するパーツ
③左フレーム ×1
①上側ステップ ×1
②下側ステップ ×1
使用するフィッティングパーツ
④ボルト(長) ×4
⑤ボルト(短) ×1
⑥丸ナット ×5
⑦レンチ

2 1に同様に③右フレーム取り付け、全てのボルトを締め込みます。

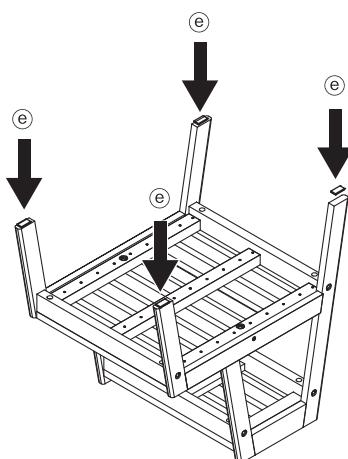
全ての③×4か所、④×1か所を軽く取り付けてから、左右の③、④を締め込んでいきます。



使用するパーツ
③右フレーム ×1

使用するフィッティングパーツ
④ボルト(長) ×4
⑤ボルト(短) ×1
⑥丸ナット ×5
⑦レンチ

3 ⑦を③左フレーム、③右フレームの脚底面に貼り付けて完成です。



△ 注意
ご使用の前に、付属の⑦フェルトを脚底面にお貼りください。
フローリング床などのキズつき防止、ガタつきの際の調整に
ご使用いただけます。

お願い (その他 注意)
貼る前に貼る面のほこりなどの付着物をふき取ってください。
付着物があると粘着力が低下します。貼った後は全体を
しっかりと押さえ、ムラなく接着してください。

使用するフィッティングパーツ
⑦フェルト ×4

警告
① 平らで安定した場所でご利用ください。
② 転倒しないよう、昇降時には左右端に重心をかけないでください。
③ 最上段に乗る時は、身体が安定する天板の中心に乗るようにして
ください。
④ 片足立ちしたりしないでください。
誤った使い方をすると転倒や落下して重傷を負う危険があります。